

進路学習だより

Break-through

打破！

ブレイクスルー

第4号

令和4年7月21日(木)

小笠原中学校

進路学習部

◆実りある夏休みにしよう

いよいよ明日から夏休みが始まります。安全に楽しく過ごすことはもちろんですが、学習に取り組める貴重な時間でもあります。何を勉強したらよいかわからない人は、1学期に学習した内容の復習から始めるとよいと思います。苦手な部分、理解ができていない部分はどこなのかを分析し、教科書を読んだり、ノートを見直したりすることから始めましょう。期末テストの直しをするのも良いでしょう。また、好きなことや興味のあることについて深く調べてみるのも良いでしょう。

時間のある夏休みだからこそ、有意義な休みにしてほしいと思います。そのためには、無理のない計画を立てることがポイントになります。毎日必ず一定の勉強時間をとるのではなく、勉強以外の予定で忙しい日は勉強時間を少なくするなど調整してみましょう。計画通りに終わらない時は、予定を詰め込みすぎているかもしれません。1週間に1回は計画の見直しをすることが、無理なく勉強を進めるコツです。

嫌なことは後回しになりがちですが、早めに終わらせ余裕をもって新学期を迎えられるといいですね。

◆進路について考えよう

中学校の進路選択というと、上級学校に進学するかどうかを決定することだと思っている人が多いかもしれませんが、上級学校を選ぶことは、進路選択の大切な要素ではありますが、進路選択とはさらに広がりをもったものと考えする必要があります。

自分は何が好きなのか、どんな職業に就きたいのか、どのように社会と関わっていくのか。中学3年生で義務教育が終わり、皆さんは自分の人生を自分の手で作っていきます。自分の可能性と、方向性をよく考えてしっかり準備しましょう。

スティーブ・ジョブズ(元 Apple CEO)によるスタンフォード大学の卒業式でのスピーチで「先を読んで点と点をつなぐことはできません。後からふり返って初めてできるわけです。したがってあなたたちは、点と点が将来どこかでつながると信じなければなりません。自分の勇気、運命、人生、何でもいから、信じてください。点がやがてつながると信じることで、たとえそれが皆の通る道からはずれても、自分の心に従う自信が生まれます。これが大きなちがいをもたらしてくれるのです。」

勉強することや、体験することは「点」を作ることです。3年生だけでなく、1, 2年生も、この夏に自分の「点」を多く作れるようにしましょう。